



広小 小学校だより

平成25年
1月9日
第19号

おそくが おしまし なり **あけまして おめでと うござい ます** 広小の三学期がスタートしました

冬休みが終了し、一月八日に広小の三学期がスタートしました。新しい年、平成二十五年度の広小の活動が始まったわけですが、さて、この冬休み中に子どもたちは、それぞれの家庭で家族のみなさんとともに正月行事等を体験したことでしょうか。子どもたちにとつてきつと楽しいひとときであったと思います。

このことは子どもたちにとつてとても大切なことで、楽しさの中に多様な学びがあったものと考えています。家族でいただいたおせち料理に学びがあり、久しぶりに会ったいとこの会話を通して学ぶこと等々、家庭だからこそできる学習と言えるでしょう。

さて、三学期が始まります。はじめの始業式、この日がいれば広小のお正

月です。子どもたちと元気に「おめでとう」のあいさつを交わしました。この時の新鮮な気持ちを大切に子どもたち一人ひとりが三学期を意義あるものにしていけるよう、子どもたちも職員も、みんながんばっていきましよう。

中でも六年生は、この三学期が小学校生活最後の学期、残された時間は限られています。一日一日が貴重なものと言えるでしょう。時間を大切にして有終の美を飾ってくれることを期待しています。

広小にとつてもこの三学期はまとめの学期、今年度の取り組みを振り返って、その成果と課題を明確にし、来年度の充実につなげていかなくてはなりません。その点で、保護者のみなさまに「学校評価」とし

てご意見を伺わせていただきますのでご理解ご協力よろしく願います。なお、「学校評価」については後日ご案内申し上げます。保護者のみなさまには、二学期に引き続き、この三学期にもご協力のほどよろしく願います。

広島の小学生が

「稲むらの火」の劇

広小の防災の取り組みを知りたいという大学生が広小に来ました。そのきっかけは広島市の浦(バイパス建設で話題になっている町)の小学生が行った「稲むらの火」の劇だったそうで、逆にその様子を知らせてもらいました。遠く広島の地でも小学生が榎陵さんのことを勉強しているというところでうれしく感じました。



せん定でスツキリ

冬休みに植木屋さんをお願いして、校内の木や樹木のせん定をしてもらいました。校門付近、中庭、運動場等、校内にはたくさん樹木が植栽されているのですが、枝や葉っぱが伸びすぎていく状態、少し見苦しい感じがしていました。日々の管理によって手入れができればいいのですが、素人には少し難しいことです。

今回のせん定は、さすがプロ、本当にスツキリ



授業参観・教育講演会

2月5日(火)に変更

当初の予定として、来る2月8日(金)に本年度最終の授業参観及び教育講演会を実施することとしておりましたが、講師先生の都合により2月5日(火)に変更させていただきます。保護者のみなさまには、2月8日でご準備いただいていたところかと存じますが、変更ということでご迷惑をおかけすることになり申し訳ございません。お詫び申し上げますとともに、ご了解のほどお願い申し上げます。日程等の詳細については、あらためて案内させていただきます。